

JFA U-12サッカーリーグ2020(県西地区)実施要項

2020年度限定版

1. 主 催 (一社)神奈川県サッカー協会
2. 主 管 (一社)神奈川県サッカー協会第4種少年・少女部会
3. 運 営 (一社)神奈川県サッカー協会第4種少年・少女部会／県西地区運営委員会
4. 期 日 ◆リーグ 2020年9月～2021年2月

今後の各地区の状況を踏まえて、地区担当者とブロック幹事は柔軟な対応をしていくこと
10/11(日) 10/18(日) 以降はブロックごとの調整

今後の各地区の状況を踏まえて、地区担当者とブロック幹事は柔軟な対応をしていくこと。
5. 参加資格 (1) 2020年度第4種加盟団体(チーム)あること。
但し、(5年生以下)で構成されているチームはエントリー出来ない。
(2) 1登録で、6年生が24名以上登録されているチームは複数参加できる。
複数参加の場合は、監督者、審判員が、同一でないこと、また会場を提供すること。
但し、リーグ戦中に、チーム内の選手の移動は、不可とする。
(3) 4月時点で参加表明していなくても、今回に限りリーグ戦参加を認める。
また、4月に参加表明していたが、今回のリーグ戦への不参加も認める。
(4) メンバー表に登録されている選手は、日本サッカー協会発行の選手証(写真を添付した登録選手一覧)を持参する。選手証に不備、並びに持参していない場合、当該試合への出場を認めない。
①登録選手一覧を推奨 ②電子登録証 (なお、電子媒体での提出は認めない。紙ベース)
なお、顔写真の無いものは無効です
6. 会 場 県西地区各グラウンド
小田原 : 酒匂川スポーツ広場・湯河原ゆめ公園、他
平塚市 : 大神市民スポーツ広場 他
足柄上郡 : 大井山田グラウンド
中 郡 : 二宮町民運動場・他
7. 参加地区 小田原市 平塚市 足柄上郡 中郡 南足柄市
8. 参加費 20,000円(前・後期リーグ)は全額返金する。地区担当より各チームへ
2020年度は参加費なし。(神奈川県サッカー協会補助金にて運営)
9. 競技方法 県西地区参加チームを 3ブロックに分け、リーグ戦を行う。(1シーズン制・総当たり1回戦)
2020年度は全日本少年サッカー神奈川県大会の出場枠に反映させない

勝点の多いチームを上位とする。勝(3) 分(1) 負(0)
棄権又は選手数の不足、選手証の不備により試合が開始できない場合は、当該チームはその試合が生じた場合は、不戦敗とし、スコア(3-0)とし、不戦勝(勝点3)、
不戦敗(勝点-1)とする。

10. 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制サッカー競技規則)による。一部リーグ戦用として規定を定める。
- ① ピッチサイズは、68m X 50mを基本とする。コートサイズは、会場の事情に応じて設定してもよい。(ゴールは少年用を使用する)
 - ② 試合時間は15分ハーフとする。インターバルは5分とする。
試合開始時刻は、各会場に一任する。(チームへの連絡は、会場責任者または運営責任者より行う。)
 - ③ 多くの選手に出場機会ができるように、登録選手数の制限はしない。
但し、個人登録した選手のみとする。
 - ④ 交代の回数は制限しない。(自由な交替を適用する)
 - ⑤ FPの交代、負傷における交代、GKの交代は、8人制競技規則による。
 - ⑥ 競技者が退場を命じられた場合は交代要員の中から補充することができる。
 - ⑦ 警告、退場はその試合のみとし、累積はない。
 - ⑧ メンバー表の提出は、試合ごとに、開始時刻の30分前までに選手証を添えて本部へ1部提出する。(選手証については、その日の最初の試合のみ)
 - ⑨ メンバー表は、規定の用紙を使用する。(配信様式20JFAメンバー表)HPアップ後は両方可
 - ⑩ 選手の健康・安全、会場の状況を最優先とし、雷、大雨等の荒天の場合は、適切な判断で対応する。
(再開できる場合)： 規定の試合時間の残り時間とする。
再開については、会場本部と審判で決定する。
(再開できない場合)： グランドが冠水等で再開不能の場合。
但し、前半が終了している場合は、試合成立とする。
 - ⑪ 試合開始時、8名に満たない場合も棄権とみなす。
 - ⑫ 試合球は4号認定球として、チームで持ち寄りとする。
 - ⑬ 飲水タイムの有無は試合開始前にチームに通告する。試合時間は停止して行う。

11. 留意事項
- ・ チームは、会場到着後受付を行い、会場説明を受ける。
 - ・ 事故のないように十分注意し、事故発生の際は個人の責任で処理する。
 - ・ 駐車場の駐車台数は各会場とも4台とする。フロントにはチーム名を表示する。
 - ・ 選手、指導者共に試合の2週間前から検温をし、健康チェックシートで確認をすること。
 - ・ 当日の参加者すべてをメンバー表に記載したものを提出し、大会本部は2週間保管すること
 - ・ コロナウイルス感染症対策を個人、チームで行うこと。詳細はJFAのHPを参照してください。

12. 審判
- ・ 審判員は、3人制で行う。
 - ・ チームは、公認審判員を2名帯同する。(審判登録証を提示)
 - ・ 試合前に、3名で分担等の打合せを、かならず行う。
 - ・ 基本的には後試合の審判を行う。
尚、第一試合に付いては第二試合のチームが審判を担当する。
 - ・ 審判フラッグは各チームで用意する

13. その他
- ・ 学校行事(運動会、修学旅行、林間学校、参観等)においての、対応については、棄権扱いではなく、他の実施日に試合を組むように配慮する。また、県協会推薦で、出場する大会についても配慮する。但し、地域行事については、配慮しない。
 - ・ この処置は、学校行事で選手が8名に満たない場合とする。
不正が発覚した場合は、県少年・少女部会で、今後の処遇について審議する。
 - ・ チームにおいては、日程作成の際に事前に申し出る。
 - ・ 第一試合のチームは会場準備を担当し、最終試合のチームは片付けを担当する。

14. 問合せ 大会責任者及び各会場担当者(ブロック幹事)に問合せ下さい。
※大会運営責任者(各郡市の県担当)
※大会会場担当者(各ブロック1~2名)

小田原会場(市民スポーツ広場-A&Bグラウンド)
湯河原会場(ゆめ公園)
平塚 会場(大神市民スポーツ広場-Jコート)
上郡 会場(大井町山田グラウンド)
中郡 会場(二宮町民運動場)

【確認事項】

- メンバー表の提出、登録選手一覧(電子選手証)及びユニフォームの確認に付いて。
 - ・定められた試合開始時刻30分前までに、選手証を添えて本部へ1部提出する。
 - ・選手証に不備がある場合及び不携帯の選手は、当該試合への出場は認めない。
なお、試合日の最初の試合のみ選手証の確認を行う。
 - ・メンバー表は、少年部HPよりダウンロードして使用する。試合ごとに提出する。
 - ・正副2組のユニフォームを準備し、事前に相手チームと打合せをし、ユニフォームを決定する。
※ユニフォームが類似色でチーム間で決定できない場合は、本部で決定する。
- 競技者の用具規定に付いて。
 - * ユニフォーム規定緩和について
 - ・正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ・正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ・アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ・GKのアンダーシャツ及びショーツ・タイツについてはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することが出来る。
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- 選手交代について
 - ・FP同士の交代に関しては、インプレー中であっても主審につげることなく交代エリアから自由に交代できる。
 - ・負傷における交代は、負傷者近くのラインから交代が許される。
 - ・GK同士の交代に付いては、その旨を事前に主審に告げ、アウトプレー中に行う。
GK同士、GKとFPの交代両方に当てはまる。
- ベンチに付いて
 - ・試合のベンチ入りは、指導者2~3名とする。
 - ・ベンチに入る選手は、各々ビブス等をつける。
 - ・ベンチは組合せ表の左側がグラウンドに向かって右側を使用する。
 - ・ベンチからの指示等は、指導者としてふさわしい言動で臨むこと。
 - ・退場を命じられた指導者は、次の1試合はベンチに入ることはできない。それ以降の処置については部会規律委員会で決定する。
- 審判報告書に付いて
 - ・主審及び副審は、試合終了後に本部へ結果報告と審判報告書に記入する。
 - ・選手及び監督・コーチが退場となった場合は、審判報告書を提出する。
退場者が出た場合は、会場責任者は運営責任者へ報告し、報告書はその日に統轄責任者宅へFAXする。但し、審判報告書は、本部で用意する。
- 退場者が出た場合の対処
 - ・その試合終了後に、会場責任者は退場者及び担当主審を呼び退場の内容確認する。
 - ・主審は、確認内容を報告書に記入して頂く。